

## 議会独自の情報公開条例制定等による透明性の向上

### 千代田区

#### ○ 取組の概要

議会独自の情報公開条例を制定するなど、「開かれた議会」に向け、透明性の向上を図る取組を実施。

#### ○ 千代田区の概要



#### 千代田区の概要

##### 区役所所在地

●東京都千代田区九段南1-6-11

##### 人口

●43,210人

※H17.3.31現在（住民基本台帳人口）

## ○ 取組について

---

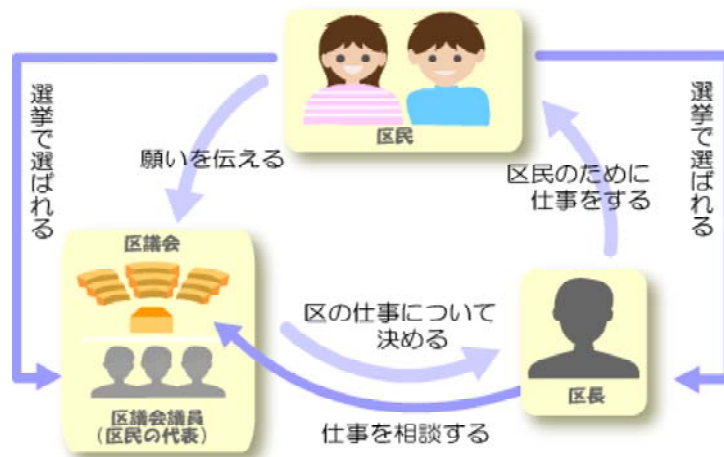
### 1. 取組の背景

- ・ 昭和 58 年から地域が抱えるさまざまな課題について連合町会と議会が議論する「区民集会」を実施してきており、また、平成 9 年からは会議録検索システムを導入するなど、早くから「開かれた議会」に向けた取り組みを行ってきている。
- ・ 平成 11 年の改選後、改革を志向する議員を中心とした「区民参加を推進するにはまず議会から情報公開・情報提供に取り組んでいく必要がある」との問題提起をきっかけとして、各派協議会の中で議会独自の情報公開条例制定の機運が高まり、同年 7 月に各会派代表からなる「情報公開検討会」を設置した。

### 2. 取組の具体的内容

- ・ 執行機関の情報公開条例とは別に、先進的な条例を運用する自治体や情報公開制度に精通した市民オンブズマン事務局への調査・研究を行いながら議会独自の情報公開条例を平成 12 年 3 月に制定し、同 11 月から施行した。
- ・ 執行機関の情報公開条例が執行機関の管理している文書等を対象としているのに対し、同条例は議長が管理している文書等を対象としており、「区民の知る権利の保障」と「議会の説明する責務」を明記し、積極的に情報提供に努める旨を規定している。また、非開示情報に対する不服申し立てを審査する第三者の情報公開審査会を設置している。
- ・ 平成 13 年に政務調査研究費の交付に関する条例を制定し、領収書原本の添付の義務付け、学識経験者や区民等で構成する「政務調査研究費交付額等審査会」の設置等、政務調査研究費の適正な執行と透明性・公開性を確保する諸規定を整備している。
- ・ また、本会議場における議員の賛否を電光表示する投票システムを導入。賛成議員、反対議員が即座に分かるとともに、データをパソコンに保存、議事録作成や HP での公表にも活用している。
- ・ 平成 14 年 11 月に区議会独自のホームページを開設。本会議及び委員会の会議録の検索をはじめ、議長交際費の公表等、議会活動の諸情報のほか、キッズページ（図 1）を設けるなど、多彩なバリエーションの情報を提供している。
- ・ 更に、議会の透明性や公開性を高めるために平成 15 年 3 月から「区議会メールマガジン」を発行。登録者に定例会等の日程や議決結果など最新情報を配信するなど、開かれた区議会を目指した取り組みを積極的に推進している。

【図1】千代田区議会キッズページ



(参考) 千代田区議会ホームページから

### 3. 取組にかかる事業費

- ・ 投票システム構築に要する事業費（電光表示板、及び設置費用等すべて含む。）  
設置契約金額：7,843,500 円
- ・ メールマガジンシステム構築に要する事業費  
導入経費：10,500 円、月額利用料：26,250 円（5,000 通まで）
- ・ ホームページ開設費用：1,732,500 円
- ・ ホームページ運営費用：916,177 円（平成 16 年度執行額）  
※情報公開条例の実施に係る事業費は特になし。

### 4. 取組の体制

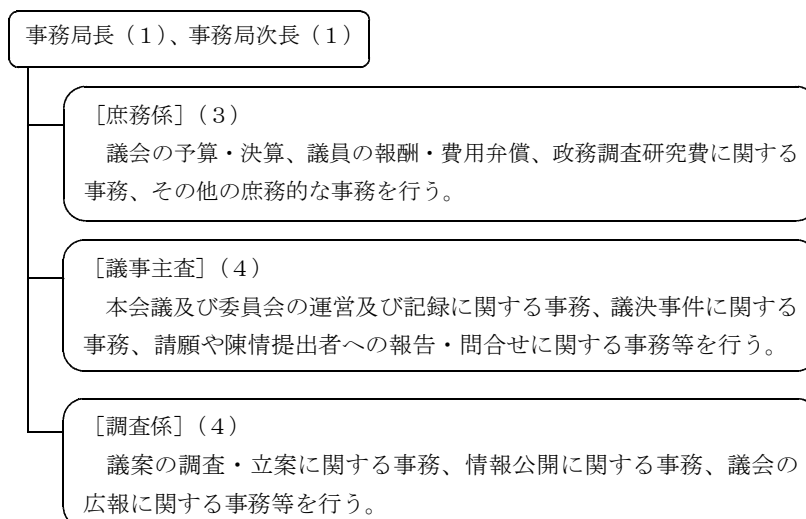
#### ■ 議会改革の検討体制：

- ・ 議長の諮問機関として、議会運営の見直しについて詳細な検討を行うことを目的に各会派の幹事長で構成する「議会活動条件整備等検討会」を平成 14 年 7 月発足。これまで 5 回にわたり具体的課題について検討・報告を行ってきた。
- ・ また、検討会のもとに各会派の IT に精通した議員を中心に全 7 名からなるワーキンググループを設置し、電子機器等を活用した「議会の IT 化」について具体的な検討・報告を行ってきた。

#### ■ 議会事務局の体制

- ・ 局長、次長、議事主査、庶務係、調査係の全 13 名体制となっている。

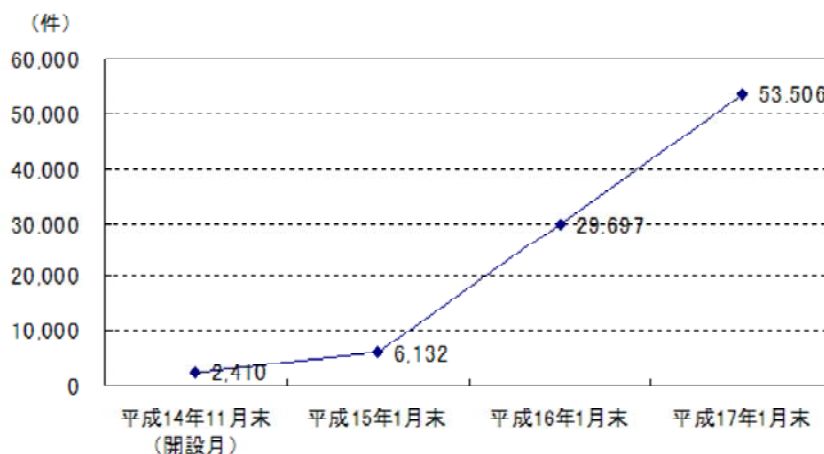
## < 議会事務局の組織体制 > (カッコ内は人数)



## 5. 取組の成果

- 平成 14 年 11 月の区議会独自のホームページ開設から平成 17 年 1 月までのアクセス件数は 53,000 件を超えており、1 日平均のアクセス件数は 60~70 件に上っている。また、平成 17 年 9 月 1 日現在のメルマガ登録者数は 192 名である。
- 他都市等と比較しても透明性が高い一連の取り組みについては、区民や報道機関から評価する声もあり、また、これらの先進的な取り組みについて視察にくる自治体も多い。

【千代田区ホームページのアクセス件数 (累計)】



## 6. 今後の課題

- 議会活動条件整備等検討会のワーキンググループから、「さらに開かれた区議会」の実現に向け、特に次のようなインターネットを活用した取り組みを検討していく必要があるとの報告がされている。
  - 本会議及び委員会中継
  - 区議会資料 (委員会等) の区民への事前公表 (提供)
  - 委員会等と区民との電子会議 (懇談会)